

(株)メイクマン ニューマン店 起工式 (株)名護鉄工所 新社屋 起工式

前回、お知らせした(株)メイクマン ニューマン店(A棟)の起工式が3月19日、また同じ敷地内で並行して工事を行う(株)名護鉄工所 新社屋の起工式も3月25日に執り行うことができました。

今回2つの建築工事及び外構工事を行う大規模な



(株)メイクマン ニューマン店(A棟)起工式



(株)名護鉄工所 新社屋 起工式



我が家のテラス改造

松川 清伯

テラスの拡幅及び屋根の改造をしました。アップルマンゴー、キーツマンゴーの屋根葺き（乳白色及び透明波板）と観葉植物の整備。

今年は2種類のマンゴーが収穫できそうです。また秋には金柑の収穫を予定しています。



手前：キーツマンゴー、中央：アップルマンゴー、奥：キンカン

崎原 利克

ものになっており、敷地内では店舗の営業も継続して行うため、お客様への安全を考慮しながら工事が安全に進むよう各関係者協力の元、工事監理を進めてまいります。



発行所／(有)桜設計工房

所在地／那覇市港町2-7-7
みなと277 4~5F

電話／098 (867) 5987

FAX／098 (863) 7690

E-mail:info@sakura39.biz

http://www.sakura39.biz

発行人／喜名英之

西原支店／西原町小波津233-16

電話／098 (946) 5066

FAX／098 (863) 7690

宜野座支店／宜野座村字松田2793-1

電話・FAX／098 (968) 7222

創業／昭和61年7月1日

営業種目

- * 建築企画設計・監理業務
- * 特殊建築物等調査・検査報告
- * 耐力度調査
- * 耐震診断・改修設計監理業務
- * 補償コンサルタント業務

企業理念=私達は、誇り、使命感を持って顧客の信頼を第一とします。その上で人と自然が共存し、豊かな地球環境を創造して社会の発展に貢献します。さらに建築設計を通して感動、満足、安心を与え、明日への夢と希望を提供します。



津波への備えは…

(有)桜設計工房

代表取締役社長 喜名英之

新年度が始まりましたが、みなさん如何お過ごしでしょうか。

4月3日に台湾東部沖で地震がきました。マグネチュード7.7、最大震度6強が観測され、台湾では多大な被害に見舞われております。1日も早い復旧をお祈りいたします。当時私は事務所にて執務をしており、微妙に揺れを感じた直後、突然いくつもの携帯電話から緊急地震情報が入ったのでインターネットをチェックして事態の重要性を確認しました。津波の可能性があり一時間後には沖縄本島に3mの規模との予測でした。携帯やラジオでは避難の呼びかけがありました。

桜設計工房は那覇市港町にあり、海まで数10mの位置です。建物は鉄筋コンクリート6階建ての4階と5階ですので4階の床でも地盤面からは10m程度、5階では13m程度になるので仮に3mの津波が来ても直接その階まで波をあびることはないと考えていました。

周りの事業所を見渡しても特に避難に急ぐ人は見受けられず2階の屋上などから海を観察する人たちなどもいました。まずは様子を見ようとテレビやネット情報を追うことにしたのですが、時間が増すごとに不安な気持ちになりました。家族や友人知人からメールやラインが入り避難を促す内容でした。経過とともに与那国島と宮古島で30cmの津波が観測されたとの情報が入り事務所4階まで届く津波は発生しないだろうと思いましたし、実際本島への被害はありませんでしたが反省すべき点は多々ありました。事務所では海の近くにありながら大地震や津波の際の避難マニュアル的なものをつくっていません。港町から近隣の高台といつても徒歩30分はかかりそうですし、近くの高い建物も避難できるスペースがあるかわかりません。港町地区から車での避難を想定した場合、避難ルートが限られるため、大渋滞になる可能性もあります。第一は命を守る避難を優先すべきです。

今後、近隣事業所と情報交換や緊急避難情報の内容によって到達時間や想定の波の高さに応じた対応策を検討して社内で共有することが重要であると感じました。

K邸 竣工

野原 智子

那覇市泊で建築中の住宅が竣工しました。

今回の敷地は区画整備事業で整備された場所で2方向が大型擁壁、斜面整地の盛土及び支持層が不明瞭な石灰岩の地盤という事で杭基礎となってしまいました。高低差のある敷地は見えない部分にコストがかからってしまうというリスクがやはりあります。ともあれ天候にも恵まれ、工事は大きなトラブルなく半月前倒しで無事引渡し出来ました。各施工者の方々に感謝です。お施主様はこれから引越し、各種手続き等暫く落ち着かないかと思いますが、ピッカピカの新築で気分よく新しい生活を楽しく送って頂ければと思います。

用途：専用住宅
構造：鉄筋コンクリート造 2階建て
延床面積：35坪

お施主様の要望で坂道の突き当りに「石敢當」を初めて設置しました→



久しぶりの弓道



4月になり、入社して早いもので1年が経ちました。去る3月上旬、久しぶりに弓道の大会へ参加してきました。高校時代私は弓道部に所属していました。卒業して2年近く弓を引いていなかったのですが、急に後輩から「一緒に大会に出ましょう！」と誘いの連絡があり、快く了承しました。ところが大会までな



宮里 ゆうみ

んと10日ほどしかないと聞き、慌てて弓道場で練習を始めました。ブランクがあり心配しましたが、身体というものは感覚を覚えているもので2日ほど練習すると無事に的の周りに行くようになりました。

大会当日、入賞こそは出来ませんでしたが、的に当たったこと、そして現役時代一緒に大会へ参加できなかつた後輩たちとの良い思い出ができたので本当に良かったです。

建売住宅

平良 美枝

近所で解体工事が始まりました。RC 4階建ての建物が上から少しづつ壊されて、とうとうきれいな更地になりました。今後どうなるのかな？と思っていたら、3段積のブロック塀で3分割され雑壇が出来ました。分譲地かと思いきやあっという間に木造住宅が3軒建ちました。いわゆる建売住宅です。2階建てで、駐車スペースが2台分。お庭はありませんが、新しいし上等です。買うことが出来れば夢の一

戸建て住宅といったところでしょうか。私には財力がないので嫉妬心が芽生えてしまいます。そこで一言。これっていいのでしょうかねえ。

ちょっと広い敷地があると小間切れにして建売住宅が建つということが、いいのか悪いのかは分かりませんが、実物を見て買える利点はありますよね。ただ、やっぱり私は、自分が住む家なら自分好みにしたいので理想は注文住宅です。でも実際無理だったから中古リノベーションの道を選んだのでした。チャンチャン。

避難の反省

上原 麗奈

またもや予期せぬ地震…。沖縄全域に津波3メートル？えーっ…(‘;w;｀)と朝から嫌な胸騒ぎ。速報から30分過ぎた頃には港町の周辺は警察やら消防やらの避難を呼びかけるアナウンスで騒がしくなっていった。うちの事務所は5階にあるので津波は大丈夫だろう。でも車が心配。大事な車が水没なんて絶対に免れたい。私は命を守る事よりも車の心配をしてしまい、急いで高台を目指してしまった。こういう非常事態に慣れていない沖縄県民の考えは同じなのか、



趣味

岡田 美恵子

4月になり新年度が始まるとき、学生時代～新社会人になった時の事を思い出したりします。

学生の頃はゲームが好きで、当時流行っていたモンスターハンターという、モンスターを狩猟するゲームは友人と週6～7回くらいの頻度で集まりプレイするほど熱中していました。みんなに好きだったのに、進学したり就職したりと、それぞれの道を歩む中で時間を合わせる事も難しくなっていき、私はほぼゲームをしなくなってしまいました。忙しさに流されて熱が冷めてしまったようで少し寂しく感じた事を覚えています。

それでも友人とは今もたまにご飯に行ったり、映画を見に行ったりする関係は続いている、形を変えて楽しい時間を過ごせる大切な友人ができる、私にとっては良いものでした。趣味を通して人の出会いがあったり、継続することで知識となったり技術となったりする事もあると思うので、また少しずつでも何かを始めていきたいと思う春の今日この頃です。



春のキャベツ

根間 苑宣

4月になりました。新年度の始まりです。新しいことに取り込む人も多いと思います。この時期の新鮮なキャベツを味わうと、昔見た映画を思い出します。「Little Forest」という五十嵐大介の漫画をリメイクした韓国映画です。

内容は都会の生活に疲れ、故郷に戻ったヒロインが四季の自然の中で直接作物を育てて料理しながら一步歩自分の人生を進むヒーリングドラマです。季節ごとにヒロインがどんどん成長していくのが印象的でした。故郷に戻ってはじめて迎えた春のセリフが“キャベツが甘くなるのは春が来ているという意味”でした。寒くて暗い冬の画面からシーンが変わり色鮮やかな春の画面は希望的で新たな出発を感じました。映画に出た生食のキャベツサンドイッチを食べながら私も新しい季節を迎えようとして思います。皆さんは季節を感じる物がありますか？

